うめぐみだより

令和３年１２月１日

☆１１月の子供達の様子☆

１１月のねらい

〇秋から冬へと移り変わる季節の変化に気付き，心を動かしたり遊びや生活に取り入れる楽しさを味わったりする。

秋の自然物のドングリを使って，ドングリカーを作って友達とどっちが遠くまで走るかを競ったりして楽しみました。自分の好きな絵本の中の車を見ながら「こんな車作りたい！」「わたしは帽子屋さん！」と１枚の段ボールから組み合わせて作りました。遊んでいくうちに，タイヤにしているドングリの大きさで左右差があるとまっすぐ走らないことに気づき，同じくらいの大きさを探してタイヤ交換をしたりしている姿が見られました。また，遠くまで走らせたいという思いから「タイヤを６個つけたい！」と，考えて生活に取り入れている姿が見られました。

〇自分の考えを相手に伝えたり相手の話をよく聞いたりして遊びに取り入れて，活動をすすめていく楽しさを味わう。

自分達が考えたり作ったりしたもので，１年生を招待して楽しんでほしいという思いから『もぐらたたき』『つりすぴりっつ』というゲーム作りが始まりました。もぐらたたきでは「箱の中に入ってもぐらを出したい」と，自分達で箱に穴を開けて作りました。作っていく中で「どこからもぐらが出てくるか見える！」と，友達と一緒に考えて見えなくなるようにする姿が見られました。また，つりすぴりっつでは，リールを巻くようにしたいという思いから，本物のリールを見て巻き方や動き方を見ながら友達と話をして試行錯誤を繰り返して作る姿も見られました。少しずつ活動をすすめていく楽しさを感じています。

〇友達と一緒に体を動かす遊びを試したり遊具に触れたりしながら，目標達成に向かう楽しさを味わう。

大縄跳びでは，最初は１０回を目標に頑張っていましたが，繰り返ししていくうちに「クラスみんなでもっと沢山跳びたい」と「明日はみんなで６０回跳びたい」と，目標に向けて頑張る姿が見られます。また，縄跳びや逆上がりでは『なわとび大会』『逆上がり大会』という目標を決めて頑張りカードを使いながら，自主的に取り組む姿が見られます。友達に数えてもらったり，逆上がりの補助をしてもらったりして，楽しみながらする姿が見られました。